

# **アルミ合金製ローリングタワー取扱説明書**

**スタンダードタイプ**

**VXタイプ**

**ステアウェイタイプ**

**株式会社アクセス**

**千葉県習志野市津田沼 5-12-12**

**047-481-8721**

1. 安全基準及び取扱い説明	P. 1
2. 組立手順	P. 2~8
3. パーツリスト	P. 9~13

## 1. 安全基準及び取扱い説明

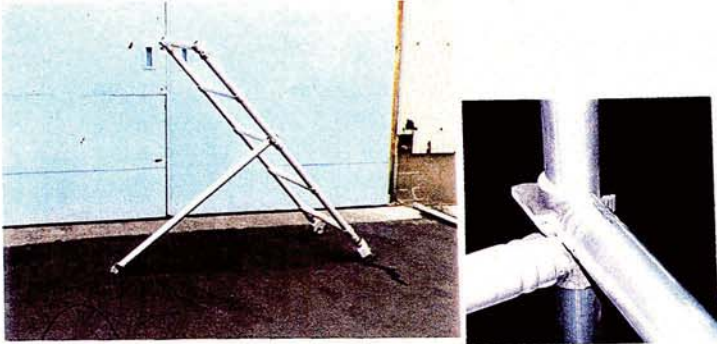
---

**警告** : インスタントタワーのご使用前に必ず、この安全基準と使用説明を誰もが読み、完全に理解したことを確認してください。ご質問があれば、当社の営業担当まで、ご連絡ください。

- 1、 インスタントタワーを電線から3 m以内で使用しないこと。このタワーは、電氣的に絶縁されていません。
- 2、 本体ベースが水平でないときは、作業床に上がらないこと。
- 3、 手すり枠やブレースに座ったり登ったり立ったりしないこと。
- 4、 人や資材が作業床に乗っている時にタワーを移動させないこと。
- 5、 キャスターのブレーキは必ずロックすること。
- 6、 ブレースのフックを正しい場所にロックして、フレームに備え付けてある脱却防止ピンを正しくロックすること。
- 7、 アウトリガーか安定装置を適切な位置に取り付けて、ベース幅を広げ、作業床の最大高さは、ベース幅の3倍以下で使用するここと。
- 8、 作業床の最大積載荷重は260Kg、作業台自体の保証荷重は680Kgです。
- 9、 キャスターのブレーキ性能は1個あたり170Kgです。
- 10、 作業床への登り降りには本体枠の内側から行うこと。
- 11、 組み立てる前には必ず部材点数を確認し、部材が欠品していないこと。
- 12、 タワーを使用する前に次の様な損傷が無いかどうか全体を点検すること。溶接部の割れ、リベット・ボルト・ナットの緩みや欠落損傷、パイプの傷やへこみ、ロックをする箇所の作動が確実か等、以上の点で不良箇所がある場合はタワーを使用せず、点検修理をすること。
- 13、 タワーをフローリングや大理石や絨毯等を使った床で使用または運搬する際に床を傷つけないように十分注意すること。必要に応じて適切な処置をすること。
- 14、 タワーの収納には盗難、火災等の被害にあわないよう十分注意してください。また、保管場所は高温多湿でない場所で、屋外はなるべく避けて風雨の当たらない場所にするここと。
- 15、 風速10 m以上の時は屋外での使用をしない等、労働安全衛生規則を守って作業すること。

## 2. 組立手順

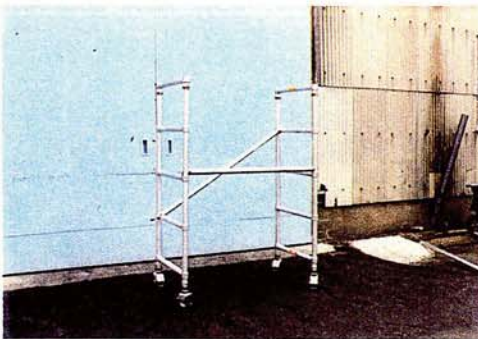
### スタンダードタイプ (ベース枠)



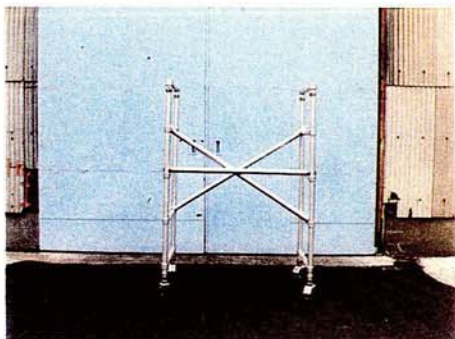
1. エンドフレーム (建枠) にキャスターを差し込み水平ブレースを取り付けて自立させる。水平ブレースは枠の縦パイプに直角に取り付ける。  
シングルワイドは水平ブレース1本使用、ダブルワイドは水平ブレース2本使用する。



2. もう片方のエンドフレームと水平ブレースで連結させて、斜めブレースを取り付ける。  
シングルワイドは斜めブレース2本使用、ダブルワイドは斜めブレース4本使用する。



3. 作業床を取り付けキャスターをロックし調整レッグでレベル出しをして水平を確保する。必要に応じてアウトリガーを取り付ける。  
キャスター、調整レッグ、アウトリガーについての詳しい説明は、4頁にあります。

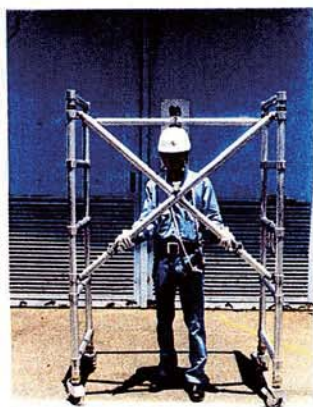


- ※ すべてのキャスターとブレースの取り付け状態を調べ、ロックが正常に働いていることを確認すること。
- ※ レッグロックを使用する時は、手を挟まないよう注意すること。

## V Xタイプ (ベース枠)

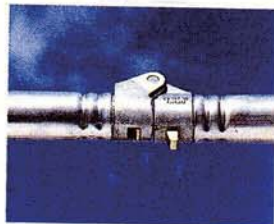
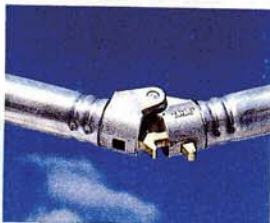


1. ベースユニットにキャスターを差し込んで、設置場所に運び、フックを外して左右に開脚する。



2. 折り畳みブレースに組み込まれたヒンジが完全に固定したことを確認する。  
ダブルワイドベースは両サイドに1人ずつ付いて、左右同時に広げロックする。

※ ヒンジに指を挟まれないように注意して開脚すること。



3. 作業床を取り付けキャスターをロックし調整レッグでレベル出しをして水平を確保する。必要に応じてアウトリガーを取り付ける。

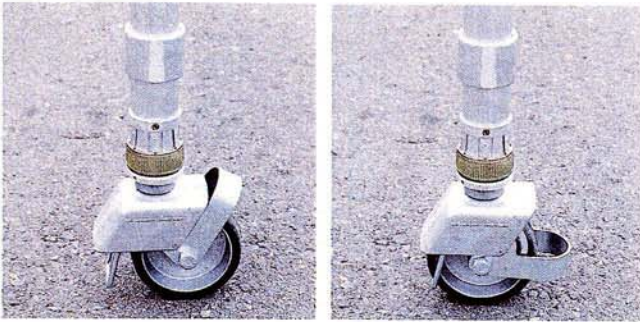
キャスター、調整レッグ、アウトリガーについての詳しい説明は、4頁にあります。

※ すべてのキャスターとヒンジの取り付け状態を調べ、ロックが正常に働いていることを確認すること。

※ レッグロックを使用する時は、手を挟まないよう注意すること。



## キャスター



- すべてのキャスターを写真のようにロックすること。
- ※ キャスター1個あたりのブレーキ性能は170Kgです。

## 調整レッグ



- ベースセクションには、それぞれ600mmの長さの高さ調整レッグが脚部に収納されており、それを使い段差等のレベル調整ができます。操作方法は、脚部の金色のリングを回しながら上に上げて、中のレッグを必要な長さだけ引っ張り出す。そして、金色のリングを下に下げロックする。
- ※ 作業台の上に人や物が上がった状態では危険ですから、絶対に操作しないこと。
- ※ 手や指を挟まないよう注意すること。

## 作業床



- フレーム枠の各段どこでも取り付けることができます。ただしブレースがじゃまをして付かない箇所があります。ブレースの取り付け位置を変える等して対応できます。作業床の高さが2mを越える場合には、ガードレール（手すり枠）を付けること。また、オプションでトールボード（はば木）もあります。作業床は各段に1枚ずつ取り付けること。ダブルワイドは最上段のみ2枚（ふた付き、ふた無し）にすること。
- ※ 作業床の最大積載荷重は260Kgです。

## アウトリガー（転倒防止）



7. 作業床の最大高さは、架台フレームの短尺幅の3倍以下にすること。安定が不十分と思われる場合は、基準値に適合するようアウトリガー（外部支え枠）を必ず取り付けること。シングルワイドは2段目から、ダブルワイドは3段目からアウトリガーを使用すること。
  
8. アウトリガーは長さ調節ができ条件に合った長さにして取り付けること。  
ピンを抜き足を引っ張り出して必要な長さの所で穴にピンを刺し止める。
- ※ 足を出し入れする時に手や指を挟まないように注意すること。
  
9. カプラー部分をフレームの縦パイプに取り付ける。  
カプラーの蝶ナットは、手で締め付けて工具等は使わないこと。  
接地部分がしっかり固定するように上下のカプラーで調節し、しっかり取り付けること。

エクステンションフレーム（継ぎ足し枠） 2 段目以上



10. 作業床、アウトリガーを取り付けた後エクステンションフレームを継ぎ足し、ベースフレームに付いている金色のショートピン（脱却防止ピン）をセットしフレームが抜けないようにする。ショートピンは下の穴から上の穴に差し替えることで機能させる。

※ フレームやショートピンを差し込む時に指や手を挟まないよう注意すること。



11. 2枚のフレームを水平ブレースを使い固定する。シングルワイドは1本、ダブルワイドは2本使用

※ 作業床に登る時は、フレームの内側から登ること。

※ すべてのショートピンが機能していることを確認すること。

※ 水平ブレースはフレームの縦パイプに内側から外側方向へ取り付けること。

12. 斜めブレースを取り付ける。シングルワイドは2本、ダブルワイドは4本使用。作業床を取り付ける前に上段のフレームを先に差し込んでおく。最後に作業床を取り付ける。3段目以降は上記と同じ要領で組み立てていくこと。作業床は各段に1枚ずつ取付ながら組み立てること。ダブルワイドは最上段のみ作業床は2枚（ふた付き、ふた無し）を使い開口部を無くすこと。





## ガードレールフレーム（手すり枠）最上段

13. 最上段にはガードレールフレーム（手すり枠）を取り付けること。取り付け方法は前頁のフレームと同じように行うこと。



14. シングルワイド、ダブルワイド両タイプとも、水平ブレース4本、斜めブレース1本を使用して囲いを作ること。
- ※ 作業床の高さが2mを越える場合には、必ずガードレールフレームを取り付けて使用すること。
  - ※ オプションでトールボード（はば木）も取り付けることができます。

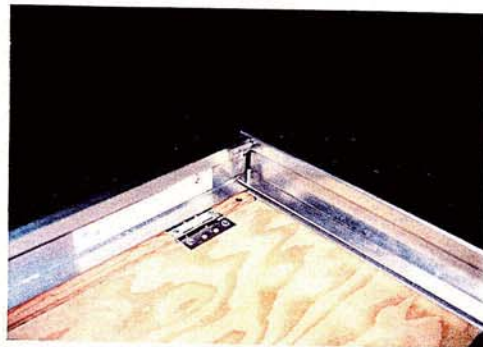
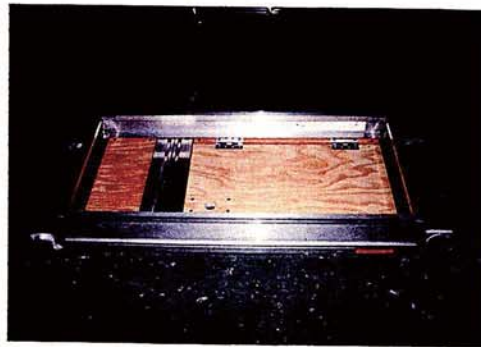
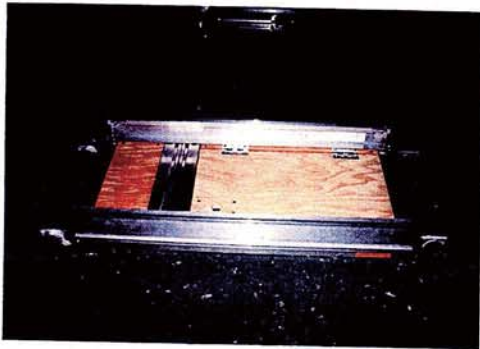
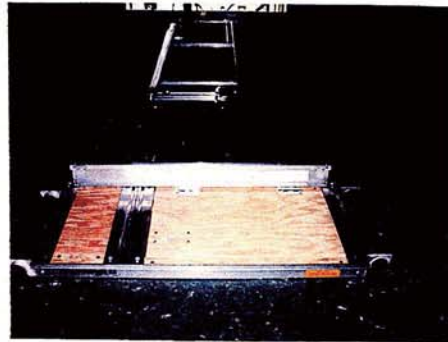
## ステアウェイタイプ



15. ステアウェイタイプとは、ダブルワイドタイプのタワーに階段を取り付けた物を指す、組み立て手順はダブルワイドと同じように行うこと。
- 階段は、最下段だけは地面に接地しないように固定する腕が付いた物を使用し、2段目より上は、足の部分が下の作業床に接地して取り付ける構造になっている。
- ※ 階段は、千鳥に取り付けること。

ト-ボード (はば木)

16. ト-ボードは4枚1組になっています。まず作業床の長い側面に取り付け、次に作業床の短い側面に取り付けてそれぞれを固定すること。



## トートボード組み立て手順 (HA-S-1910)

1.トートボードを床板の上に置く。



2.固定バンドを解除する。



3.トートボードの折畳を開く。



4.床板に向きを合せ



6.床板に縦横位置を合せる。



7.可動側スツパー左右解除する。可動側のスツパー右解除



8.トートボード可動側の開いた状態



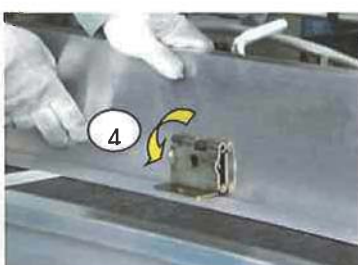
9.床板・トートボード固定手順



スツパー解除状態



スツパー固定金具を床板に合す スツパー固定金具で固定



10.可動側のスツパー固定

可動側のスツパー固

### 3 . パ ー ツ リ ス ト

#### 部 品 単 重 一 覧 表

部 品 記 号	品 名	単 重 ( K g )
V X - S - 1 3 0 0	V X シングルワイドベース 1 3 0 0	2 1. 4
V X - S - 1 9 1 0	V X シングルワイドベース 1 9 1 0	2 2. 8
V X - D - 1 3 0 0	V X ダブルワイドベース 1 3 0 0	2 8. 2
V X - D - 1 9 1 0	V X ダブルワイドベース 1 9 1 0	2 9. 5
E F - S	ベース建枠シングルワイド	6. 7
E F - D	ベース建枠ダブルワイド	8. 5
L - 6 0 0	調整ジャッキベース L = 6 0 0 m m	1. 0
C A - 5	1 2 5 m m キャスター	1. 6
E T - S - 1 6 6 0	継ぎ足し枠シングルワイド	5. 8
E T - D - 1 6 6 0	継ぎ足し枠ダブルワイド	7. 3
G R - S - 1 1 0 0	手すり枠シングルワイド	4. 5
G R - D - 1 1 0 0	手すり枠ダブルワイド	5. 5
S B - 1 3 0 0	水平筋かい 1 3 0 0	1. 4
S B - 1 9 1 0	水平筋かい 1 9 1 0	1. 7
S B - 2 4 4 0	水平筋かい 2 4 4 0	2. 1
N B - 1 3 0 0	斜め筋かい 1 3 0 0	1. 5
N B - 1 9 1 0	斜め筋かい 1 9 1 0	1. 8
N B - 2 4 4 0	斜め筋かい 2 4 4 0	2. 2
P W - 1 3 0 0	作業床 (ハッチ付き) 1 3 0 0	1 0. 0
P W - 1 9 1 0	作業床 (ハッチ付き) 1 9 1 0	1 3. 5
P W - 2 4 4 0	作業床 (ハッチ付き) 2 4 4 0	1 7. 2
P S - 1 3 0 0	作業床 1 3 0 0	9. 0
P S - 1 9 1 0	作業床 1 9 1 0	1 2. 5
P S - 2 4 4 0	作業床 2 4 4 0	1 6. 2
O R - S	アウトリガー ( S )	4. 7
O R - L	アウトリガー ( L )	5. 0
S T - 5	階段 (最下段用)	7. 0
S T - 6	階段 (2段目以上用)	4. 5
* J C	自在クランプ	1. 0
* T C	直交クランプ	0. 9
* B P	ベースプレート	0. 6
* C A - 8	2 0 0 m m キャスター	3. 4
* L - 9 0 0	調整ジャッキベース L = 9 0 0 m m	1. 4

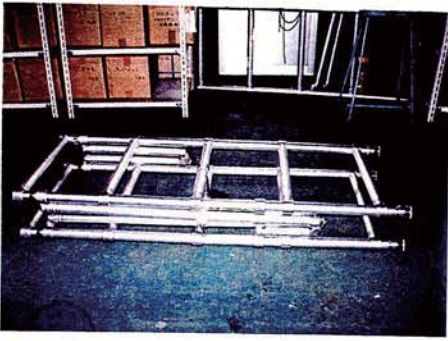
\* 印 . . . オプション部品

インスタンタワークー組立パーツ一覧表

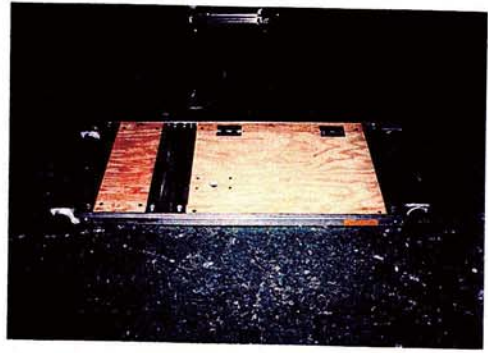
タワー型式タイプ タワーパーツ記号	スタンダードタイプ シングルワイド(SS4,6,8-1~5)					スタンダードタイプ ダブルワイド(SW4,6,8-1~7)							ステアウェイタイプ スタンダード(STS4,6,8-1~7)							
	1段	2段	3段	4段	5段	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	
パーツ記号\段数																				
VX-S-1300,1910																				
VX-D-1300,1910																				
EF-S	2	2	2	2	2															
EF-D						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
L-600	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
CA-5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
ET-S-1660		2	4	6	8															
ET-D-1660						2		4	6	8	10	12		2	4	6	8	10	12	
GR-S-1100	2	2	2	2	2															
GR-D-1100						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
SB-1300,1910,2440	5	6	7	8	9	6	8	10	12	14	16	18	6	8	10	12	14	16	18	18
NB-1300,1910,2440	3	5	7	9	11	5	9	13	17	21	25	29	5	9	13	17	21	25	29	29
PW-1300,1910,2440	1	2	3	4	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
PS-1300,1910,2440						1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	7
OR-S		4	4	4	4															
OR-L								4	4	4	4	4			4	4	4	4	4	4
ST-5													1	1	1	1	1	1	1	1
ST-6														1	2	3	4	5	6	6

エンジンタクトタワー組立パーツ一覧表

タワー型式 タワーパーツ記号	VXタイプ シングルワイド(VXS4,6-1~5)					VXタイプ ダブルワイド(VXM4,6-1~7)							ステアウェイタイプ VX(STVX4,6-1~7)						
	1段	2段	3段	4段	5段	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段
パーツ記号\段数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
VX-S-1300,1910	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
VX-D-1300,1910	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
EF-S																			
EF-D																			
L-600	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
CA-5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
ET-S-1660	2	2	4	6	8														
ET-D-1660						2	4	6	8	10	12		2	4	6	8	10	12	
GR-S-1100	2	2	2	2	2								2	2	2	2	2	2	2
GR-D-1100						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
SB-1300,1910,2440	4	5	6	7	8	4	6	8	10	12	14	16	4	6	8	10	12	14	16
NB-1300,1910,2440	1	3	5	7	9	1	5	9	13	17	21	25	1	5	9	13	17	21	25
PW-1300,1910,2440	1	2	3	4	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
PS-1300,1910,2440						1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
OR-S		4	4	4	4														
OR-L						4	4	4	4	4	4	4			4	4	4	4	4
ST-5													1	1	1	1	1	1	1
ST-6														1	2	3	4	5	6



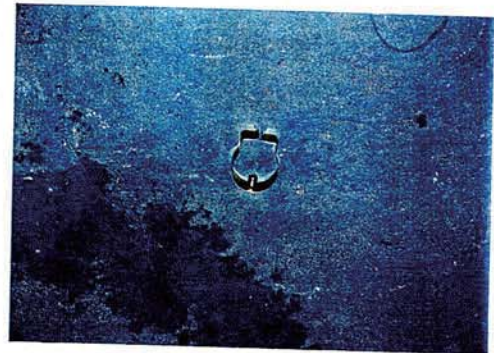
V Xタイプベースフレーム



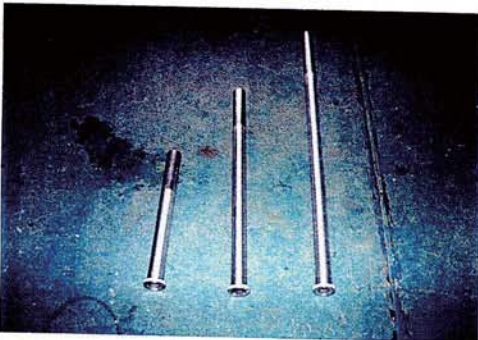
作業床 (ハッチ付き布板)



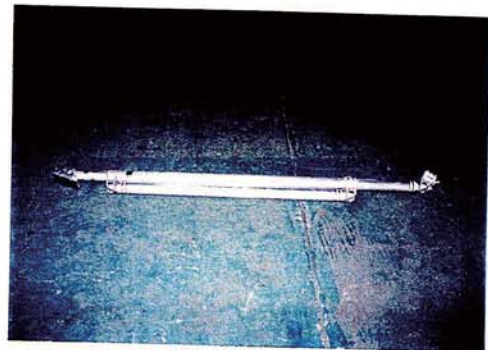
レッグロック



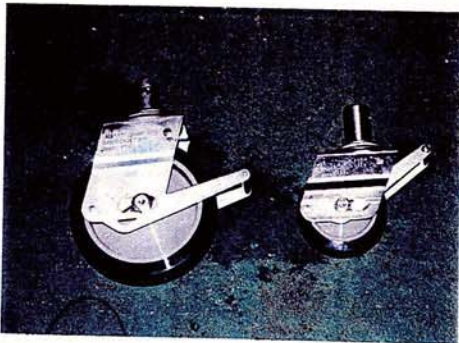
ショートピン (脱却防止ピン)



調整レッグ (ジャッキベース)



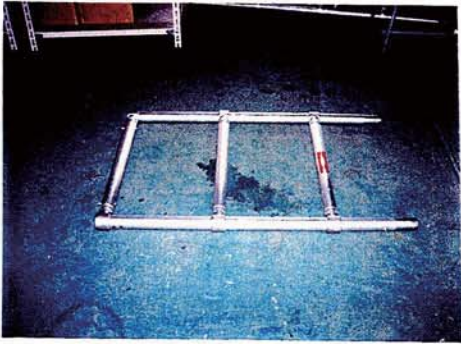
アウトリガー (転倒防止装置)



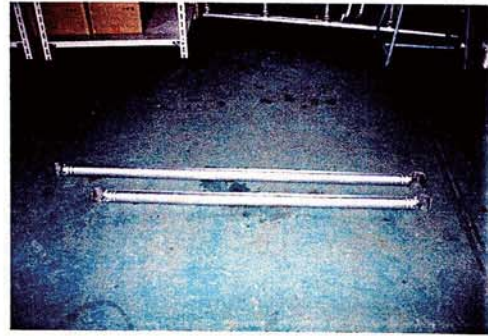
キャスター (5インチ、8インチ)



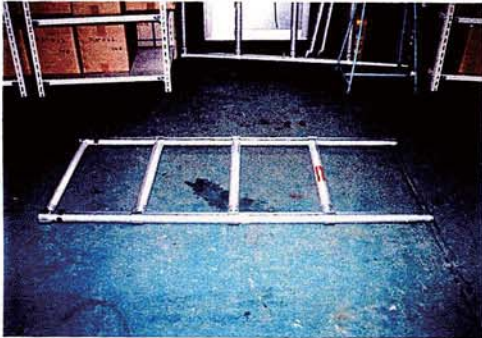
ベースプレート (台板)



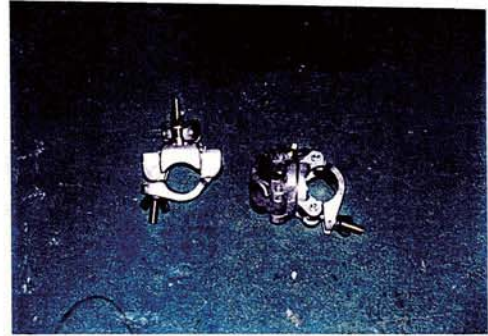
ガードレールフレーム（手すり枠）



ブレース（水平筋かい、斜め筋かい）



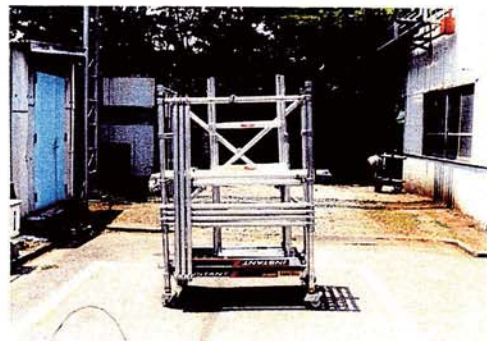
エクステンションフレーム（継ぎ足し枠）



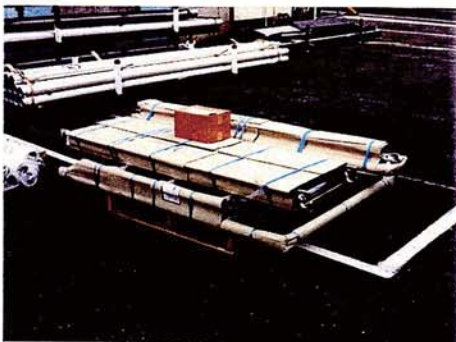
カブラー（自在型、直交型クランプ）



スピゴット（継手金具）



搬出搬入及び収納方法の例



梱包仕様の例